

# みどりとともに

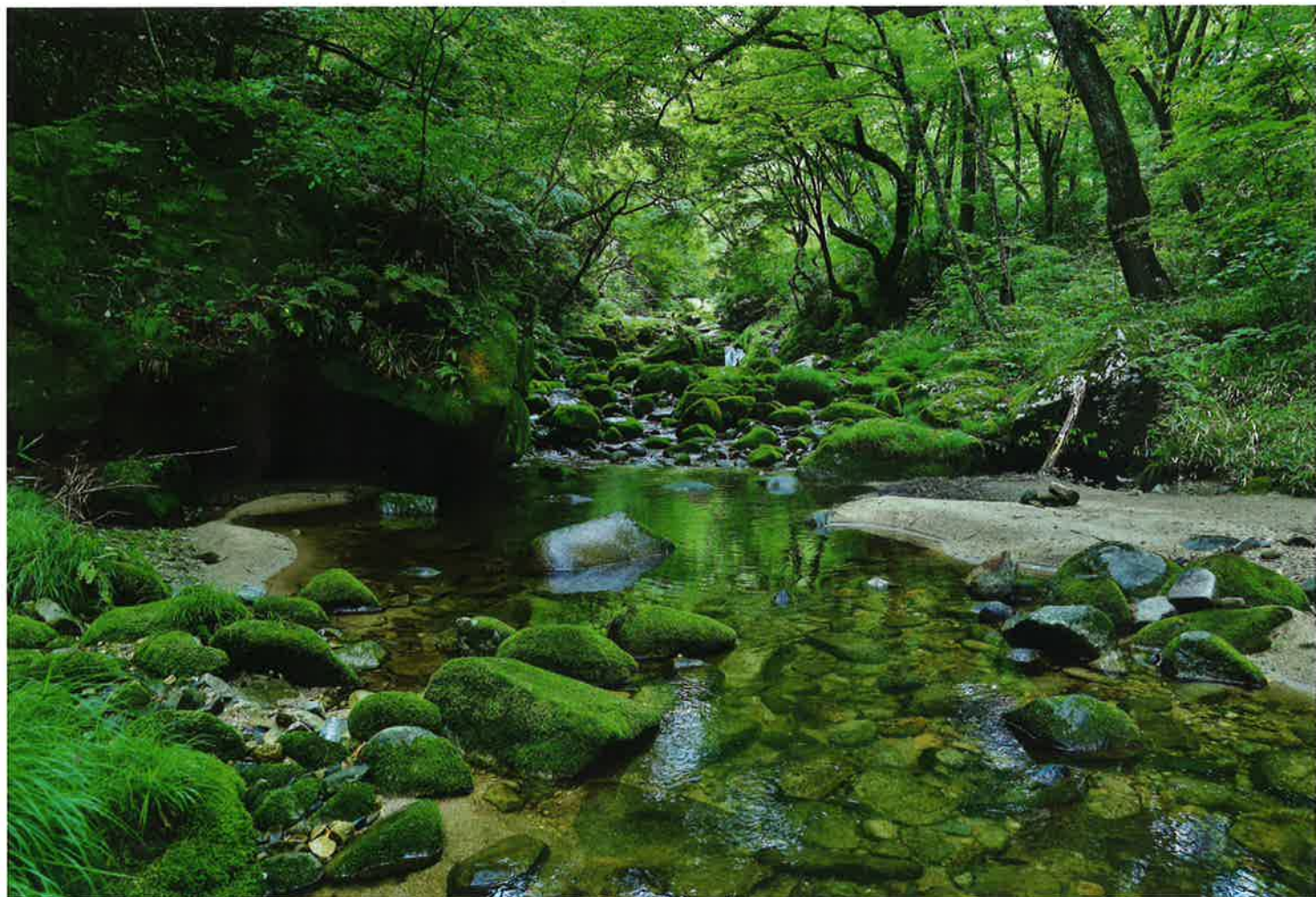
第 34 号

2017 年 8 月 1 日

一般社団法人 茨城県治山林道協会

水戸市三の丸 1 丁目 3 番 2 号

林業会館 3 階



## ◇◇◇◇◇ も く じ ◇◇◇◇◇

平成29年度 林政の重点施策について .....	2~3
常陸太田市の森林(杜)づくりと木材利用 .....	4
協会だより .....	5~7
1. 平成29年度定時総会の開催	
2. 平成28年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール表彰	
3. 関東甲静地区治山林道協会連絡協議会	
(1) 第38回通常総会が開催される	
(2) 平成30年度治山事業及び林道事業についての要望活動	
協会の主な動き .....	8





# 平成29年度 林政の重点施策について

茨城県農林水産部林政課

森林は、県土の保全や水源の涵養、木材の生産などの多面的な機能を発揮することにより、県民の生活に大きな貢献をしています。

県では、森林湖沼環境税などを活用して、これまで人工林について間伐などの森林整備を進めてきた結果、現在は森林資源として充実し本格的な利用期を迎えつつあります。しかし主伐や再生林が進まず、森林資源が十分に利用されていない状況となっています。

一方、宮の郷工業団地(常陸太田市・常陸大宮市)に木材関連施設が集積し、県産木材の加工体制が整いつつありますので、今後は、主伐などによる森林資源の活用や、低コストな再生林による森林の若返りなどに取り組む必要があります。

このような中、森林を適切に管理し、本県の林業・木材産業を活性化させるための基本方針となる「茨城県森林・林業振興計画(2016～2020)」を昨年3月に策定いたしました。

本計画の基本理念である、木を植え、育て、伐採し、木材を有効利用し、再び植える『緑の循環システム』による林業・木材産業の成長産業化と機能豊かな森林づくりを実現するため、平成29年度は次の施策に重点的に取り組んでまいります。

## ○ 林政課の重点施策

### ①森林湖沼環境税活用事業の着実な実施

平成20年度に創設した森林湖沼環境税を活用して、森林の保全・整備に効果的に取り組むとともに、税を活用した事業の効果について、県民にわかりやすくお知らせしてまいります。

### ②県産木材の利用促進

宮の郷工業団地において整備された木材関連施設の集積効果を活かし、原木から製材品に至る県産木材の流通の円滑化を図るとともに、木造住宅の建築促進や公共建築物の木造化・木質化などにより、県産木材の利用を促進してまいります。



県産木材を使って建築中の住宅

### ③特用林産物の出荷制限解除とうるしの生産拡大

現在、出荷制限等を受けている原木シイタケやタケノコについて、栽培管理の徹底や市町村との連携により出荷制限等を解除し、特用林産物の生産再開による山村の振興を図ってまいります。

また、生産量が全国第2位の生漆きうるしについて、後継者の確保等生産力の強化に取り組めます。

当課では、これらの重点施策に沿った事業を行うとともに、国の制度改正等に対応した事業にも取り組んでおり、以下に今年度の主な事業についてご紹介します。

○ 主な事業の概要

・ 林地台帳整備支援事業

平成28年5月の森林法改正により、市町村が地番や所有者など森林の土地の情報を整備する「林地台帳制度」が創設されたことを受け、台帳の原案作成や台帳情報を管理するシステムを整備するもので、今年度からの新規事業です。

・ 身近なみどり整備推進事業(税活用事業)

通学路沿いの森林や住宅地周辺の森林など、県民生活に身近な平地林や里山林の整備に対して助成を行います。



森林湖沼環境税を活用して整備された平地林

・ 森林・林業体験学習促進事業(税活用事業)

森林環境教育の拠点となる子どもの森の整備への支援を行うとともに、自然観察施設などにおける森林・林業体験学習を実施します。



森林・林業体験学習の実施状況

・ いばらき木づかいの家推進事業(税活用事業)

県産木材の利用を促進するため、県産木材を使用した住宅建築等に助成するもので、今年度からは事業を拡充しリフォームに対しても助成を行います。

・ うるし生産体制整備事業

漆の生産体制整備に向けて、関係者によるコンソーシアムの運営や漆生産に関する技術の習得による担い手の育成、ウルシ植栽の経費支援などを行います。



漆生産に関する技術の習得

ご紹介したのは所管する事業の一部ですが、森林・林業振興計画に基づき、林業生産活動の推進と森林の若返り、県産木材の利用の促進、県民参加の森づくりなど、あらゆる施策に全力を注いでまいりますので、関係者の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。





町から  
村から

## 常陸太田市の 森林(杜)づくりと木材利用

常陸太田市農政部農政課

常陸太田市は、茨城県の北東部にあって、県都水戸市から20キロメートル、東京から120キロメートル圏に位置しています。平成16年12月には、1市1町2村が合併し、総面積、371.99平方キロメートルとなる県内最大の市となりました。

地形は山林が多く、それを源流とする里川、山田川、浅川が市南部を流れる久慈川へと注いでおり、奥久慈、花園花貫、高鈴、太田の4つの県立自然公園が指定されている自然豊かな地域です。

### 1. 協働の森林(杜)づくり

この活動は、平成14年度に策定した「里美牧場地域土地利用基本構想」に基づき、里美牧場地内の森林に、100年後を見据えた落葉広葉樹の杜をつくらうと、「森林(杜)づくり隊委員会」を結成し、平成15年度からスタートした事業です。



協働の森林(杜)づくり

計画第3期目の現在までに、5.3ヘクタール、1,200本のブナやケヤキなどの植樹をし、また、小中学校の林業体験受け入れ、ベンチの設置など環境整備事業にも取り組んでいるところです。

活動の会場となる里美牧場地域は、明治時代に

馬の放牧場として誕生して以来、昭和時代には牛の放牧に利用され、現在は、「プラトーさとみ」や「県立里美野外活動センター」「小里牧場」が整備されているほか、自然エネルギーの有効活用のため設置された、7基の風力発電用の風車が、一際目を引く広大な牧場となっています。

### 2. 道の駅 ひたちおおた

平成28年7月にオープンした国道349号線の「道の駅 ひたちおおた」は、市の南部に位置しています。



道の駅「ひたちおおたのレストラン」

施設には、森林湖沼環境税活用事業の「いばらき木づかい環境整備事業」を活用して、天井ルーバーや内壁、商品の陳列棚等、地域木材を用いた整備を行っており、木材ならではの深みと味のある空間を作り出しています。

「道の駅 ひたちおおた」には、旬の農産物や特産品を取り揃えた直売所、地元の野菜を使ったレストラン、常陸秋そばや里美ジェラートが味わえるフードコート、コンビニエンスストアや、24時間利用できるトイレを併設しています。魅力がいっぱい詰まった当駅に、是非お越しください。

## ◆ ◆ ◆ 協会だより ◆ ◆ ◆

### 1. 平成29年度定時総会の開催

今年度の定時総会を6月16日(金)に水戸市において、全正会員23名(委任状出席を含む)及び賛助会員1社の出席により開催いたしました。

当日は大久保太一副会長(常陸太田市市長)の開会の言葉に続き、三次真一郎会長(常陸大宮市長)は、「昨年も地震や台風・集中豪雨など全国各地で災害が発生した1年で、特に、台風により、岩手県や北海道では、甚大な被害が発生しました。

このような災害を防止し、県民の安全・安心を確保する治山対策、災害に強い健全な森林を整備する上で必要不可欠な施設である林道は計画的に整備する必要があります。

公共事業を取り巻く環境は年々厳しさを増しておりますが、各事業が円滑に推進するよう努めてまいりますので、会員皆様の更なるご支援・ご協力をお願い致します」と挨拶しました。



挨拶をする三次会長

来賓の橋本昌茨城県知事は「緑の循環システムをしっかりと見据えて、間伐に精力的に取り組むとともに主伐期を迎えた多くの森林の主伐に必要な林道整備、災害を未然防止する治山対策に注力していく」との考えを示しました。



祝辞を述べる橋本知事

次に、石川多聞(公社)茨城県林業協会理事長、高原繁(一社)日本治山治水協会調査部長より挨拶を頂いたほか、県の関係職員や関係団体代表の方々など多数のご臨席を頂き、盛会のうちに開催されました。

議事については、三次会長が議長になり、5月に開催した理事会で承認された報告事項第1号から第3号までの内容を説明、提出議案については、議案第1号から第5号まで審議の結果、原案のとおり可決承認され、議案第5号の「森林湖沼環境税」の継続を求める決議については、今年度が最終年度となるので、「緑の循環システム」を確立し、森林の適正な整備が図られるよう『森林湖沼環境税』の継続を求める決議が行われました。



定時総会の様子



## (6) みどりとともに

### 《報告事項》

- 報告第1号 平成28年度事業報告について  
 報告第2号 平成29年度事業計画並びに収支予算について  
 報告第3号 公益目的支出計画実施報告書について  
 《提出議案》  
 議案第1号 平成28年度貸借対照表並びに損益計算書、財産目録について  
 議案第2号 平成29年度会費の賦課及び徴収について  
 議案第3号 平成29年度借入金の最高限度額の決定について  
 議案第4号 平成29年度役員報酬の決定について  
 議案第5号 「森林湖沼環境税」の継続を求める決議について

## 2. 平成28年度茨城県民有林治山・

### 林道関係コンクール表彰

#### ◎ 第39回民有林林道維持管理コンクール表彰

県の協力を得て、民有林の森林の整備、利用と山村の活性化に寄与する林道について、適正な維持管理を推進し、林道機能の保全と通行の安全確保を目的として、コンクールを実施し、優秀なものを表彰しました。

区分	路線名	管理者
知事賞	照山線	常陸大宮市
農林水産部長賞	唐竹久保線	大子町
治山林道協会長賞	半田線	石岡市



コンクール受賞者の記念撮影

#### ◎ 第17回民有林治山林道木材

##### 使用工事コンクール表彰

県の協力を得て、民有林治山・林道工事における木材使用を促進するとともに、施工技術の向上を目的として、コンクールを実施し、優秀なものを表彰しました。

区分	事業名	請負業者	備考
知事賞	第2号 予防治山事業 大子町下野宮	吉原建設工業㈱	治山事業

## 3. 関東甲静地区治山林道協会連絡協議会

### (1) 第38回通常総会が開催される

今年度の関東甲静地区治山林道協会連絡協議会の通常総会が東京都治山林道協会が当番となり、7月6日(木)～7日(金)にかけて、東京都大島町「大島温泉ホテル」において1都8県の協会役職員等27名が出席して開催されました。



関東甲静地区協議会通常総会の様子

本協会から、三次真一郎会長と野村和弘専務理事が出席して、本県からの治山・林道事業についての提案事項を説明し、各都県からの提案事項と併せて、採択をしたものを当番協会である東京都治山林道協会が取り纏めを行い、要望書として林野庁長官等に要望活動を行うこととしました。

## (2)平成30年度治山事業及び

### 林道事業についての要望活動

8月2日(水)に1都8県の協会役員が揃って、林野庁を訪れ、関東甲信地区治山林道協会連絡協議会として、平成30年度治山事業及び林道事業についての要望書を沖修司林野庁長官はじめ幹部の方々及び中央協会に坂本義次東京都協会長(檜原村長)より手渡しました。



林野庁長官への要望書の手渡し(前列中央)

要望事項は次のとおりです。

#### 【治山事業】

1. 治山事業の一層の推進と予算の確保
2. 緊急予防治山事業の採択要件の緩和
3. 防災林造成事業の推進と予算の確保
4. 小規模事業の円滑な実施を可能とするための採択基準の緩和
5. 民有林直轄治山事業(小山地区、大井川地区)の促進

#### 【林道事業】

1. 路網整備の促進及び技術者の育成
2. 林道等の路網整備予算の安定的な確保
3. 合板製材生産性成強化対策事業及び次世代林業基盤づくり交付金事業の推進と予算確保

#### 【治山・林道共通】

1. 農山漁村地域整備交付金の追加措置と安定的な予算の確保
2. インフラ長寿命化計画の対策と促進
3. 森林環境税の適切な運用

## 《作品募集》

◇ 平成29年度山地災害防止標語及び

写真コンクールについて

(一社)日本治山治水協会では、山地災害に対する国民の理解と関心を深めるため、林野庁、都道府県及び市町村が行う「山地災害防止キャンペーン」の関連行事として、山地災害防止標語及び写真コンクールを毎年実施しています。

昨年度の標語コンクールには、全国から2,408点の応募があり、県内からは学校の生徒など180点の応募ありました。また、多くの応募に協力して頂いた学校には当協会から、粗品を差し上げました。

写真コンクールの応募数は136点のありました。

平成28年度

標語コンクール最優秀賞(林野庁長官賞)

『木を育て 森を育み 土砂防ぐ』

今年度の応募締切は9月30日なので、たくさんの応募に協力をお願いします。

#### 【応募先及び問い合わせ先】

〒100-0014

東京都千代田区永田町2-4-3

永田町ビル4階

(一社)日本治山治水協会

標語・写真コンクール係

電話 03-3581-2288

FAX 03-3581-1410

<https://shinrinkagaku.jp/photo/index.html>



○ 協会の主な動き ○ 1月～6月

- ▲ 1月10日  
茨城県森林組合連合会初市(常陸大宮市)
- 1月11日  
明日の茨城づくり新春の集い(水戸市)
- 1月16日  
(公社)茨城県林業協会第3回幹事会(水戸市)  
食と農と水を考える新春つどい(水戸市)
- 1月17日  
造園業三団体新春賀詞交換会(水戸市)
- 1月18日  
茨城県木材まつり表彰式(水戸市)
- 1月19日  
全国治山林道協会会長会議(東京都)  
民有林振興会総会・セミナー(東京都)
- 1月23日  
林業事業体経営力強化研修会  
「林業活性化セミナー」(水戸市)
- 1月24日  
林業団体合同新年の集い(水戸市)
- ▲ 2月20日  
東日本大震災復興事業海岸防災林植樹祭  
(神栖市)
- 2月21日  
茨城県農林水産振興協議会セミナー(水戸市)
- 2月23日  
茨城県林業種苗協同組合通常総会(水戸市)
- 2月24日  
橋本昌県知事と林業関係団体長等との懇談会  
(水戸市)  
茨城県林業技術センター研究成果発表会  
(那珂市)
- ▲ 3月3日～4日  
日本林業技士会茨城県支部・千葉県支部  
合同現地研修会 (那珂市 外)
- 3月23日  
いばらきの森林と水環境を守るシンポジウム  
(水戸市)
- 3月27日  
平成28年度第3回理事会(水戸市)
- 3月28日  
関東森林管理局 意見交換会(群馬県)
- 3月31日  
平成28年度第4回理事会(水戸市)
- ▲ 4月17日  
緑の街頭募金(水戸市)
- 4月20日  
都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会  
通常総会 (東京都)

- 4月27日  
(公社)茨城県林業協会第1回幹事会(水戸市)
- ▲ 5月6日  
カスミ共感創造の森第7回植樹祭(笠間市)
- 5月15日及び17日  
監事会及び監査(水戸市)(石岡市)
- 5月16日  
農林水産業関係団連絡会定期総会(水戸市)
- 5月22日  
(公社)茨城県緑化推進機構通常総会(水戸市)
- 5月25日  
平成29年度第1回理事会(水戸市)
- 5月26日  
(公社)茨城県林業協会定時総会(水戸市)
- 5月28日  
第68回全国植樹祭(富山県)
- 5月30日  
茨城県林業土木事業協同組合通常総会  
(水戸市)  
茨城県木材協同組合連合会通常総会(水戸市)
- ▲ 6月1日  
山地防災ヘルパー講習会(水戸市)
- 6月5日  
茨城県森林組合連合会通常総会(水戸市)
- 6月16日  
平成29年度定時総会(水戸市)
- 6月20日  
(公社)水戸法人会定時総会並びに記念講演会  
(水戸市)
- 6月26日  
茨城県農林水産振興協議会通常総会(水戸市)

今後の予定

- 8月23日  
茨城県民有林治山・林道関係コンクール  
審査委員会

「みどりとともに」

(年2回 発行)

一般社団法人 茨城県治山林道協会

編集・発行 三次真一郎

水戸市三の丸1丁目3番2号  
林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「緑陽の中の溪流」  
(高萩市大能地内) 神長輝夫氏 撮影